

関係各位

国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科長 丹 下 健 (公印省略)

教員(教授)の募集について

本研究科では下記により教員(教授)を再募集いたします。

記

- 1. 募集人員:教授1名
- 2. 所属・勤務地: 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物生産化学大講座 生物有機化学専攻分野 東京都文京区弥生 1 – 1 – 1
- 3. 研究領域及び講義・演習科目:
 - 1) 研究領域:農芸化学における生物有機化学研究
 - 2) 講義・演習科目:
 - (学部) 生物有機化学、化合物の多様性と生理機能 I ・ II 、生命化学・工学実習、生命化学・工学 実験
 - (大学院) 生理活性化学、天然物構造解析法、天然物生理化学、生命化学フロンティア I・II、 応用生命化学特別実験 I・II・III、応用生命化学演習、応用生命化学特別演習ほか
- 4. 採用時期: 平成28年8月16日以降
- 5. 雇用形態: 常勤(任期無し)、裁量労働制
- 6. 待遇:東京大学の定めるところによる
- 7. 社会保険等: 文部科学省共済組合、雇用保険加入
- 8. 応募資格:下記の全てに該当する方
 - 1) 博士の学位を有すること
 - 2)優れた研究業績並びに教育能力を有し、熱意を持って学生の教育指導を行えること
 - 3) 農学上重要な生命現象に関わる生物活性物質の発見・機能解明とその応用を目指した新しい生物有機化学研究を展開出来ること
 - 4) 海外の大学や研究機関との国際的ネットワークに基づいた教育・研究を展開できること
 - 5) 上記 3.2) の講義・演習を担当可能なこと
- 9. 留意事項:本研究科の内規により、在籍教員が満55歳を超える場合、次年度当初から5年以内の任期付任用となります。詳細については、問い合わせ先にご照会下さい。

10. 選考方法:

教授選考委員会にて選考し、教授会の議を経て候補者を決定します。また、必要に応じて面接を行います。教授会での審議終了後、選考結果を通知します。なお、面接にかかる交通費は支給しません。

- 11. 提出書類:各1部
 - 1)履歴書
 - 2) 研究業績目録(公表された原著論文、総説、著書など)(本人にアンダーラインを記すこと)
 - 3) 教育業績目録
 - 4) 社会貢献目録(学会活動、委員会活動等)
 - 5) 競争的資金の獲得状況(過去5年程度)
 - 6) 主要論文の別刷 (コピー可)、10 編以内
 - 7) これまでの研究の成果(自著論文を引用しつつ記述)と自己評価、ならびに東京大学大学院農学生命科学研究科における研究の方針と抱負(4000字以内)
 - 8) 東京大学大学院農学生命科学研究科における学部学生・大学院生の指導方針(2000字以内)
 - 9) 応募者に関する参考意見を問い合わせることのできる方 2 名の氏名と連絡先(住所、電話、メールアドレス等)

応募書類は返却しません。応募書類は、本選考の用途に限り使用し、第三者に開示、譲渡、貸与することはありません。

- 12. 応募締切:平成28年6月3日(金)(必着)
- 13. 応募書類送付先及び問い合わせ先:

応募書類送付先:

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻 専攻長 佐藤 隆一郎 宛 封筒に「生物有機化学専攻分野教授応募書類」と朱筆し、簡易書留にて郵送してください。 問い合わせ先:

E-Mail: aroysato[at]mail. ecc. u-tokyo. ac. jp
[at]を@にして送信してください

14. その他:

専攻の概要、研究科・学部、学部教育の概要等は下記 Web サイトでご確認ください。 東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部; http://www.a.u-tokyo.ac.jp/index.html また、本研究科では、履歴業績(研究業績、教育業績、社会貢献)、人物等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。